

関西大学リビングラボ 設立記念シンポジウム

～新しい価値創造の仕組み「リビングラボ」の活かし方～

人生100年時代といわれる今日、高齢社会における健康づくりや暮らし方、働き方、学び直し等の諸課題を解決し、より豊かな未来を築くにあたり、生活者、企業、行政、大学・研究機関など多様な個人・団体が参画し、共創して技術開発や新たな仕組み開発などを進める機会・場づくりが期待されています。

北大阪健康医療都市は、国立循環器病研究センターや医薬基盤・健康・栄養研究所を中核に関連企業群が立地する医療クラスターとして開発が進められていることから、このクラスターに集積する、人、団体、機能を最大限に生かしてオープンイノベーションで新たな価値創造を進める絶好の機会となっています。

北大阪健康医療都市の取り組みと連携する関西大学は、このたび健康まちづくりに関するオープンイノベーションを進める仕組みとして、リビングラボを設立したところであり、このことを契機に共創の場において新たな社会的価値創出が図られることを願い、設立記念シンポジウムを開催します。

ヘルスケア、健康づくり、まちづくり、リビングラボに関心のある皆様の参加をお待ちしています。

日時

2019年7月17日(水) 15:00～17:00

会場

関西大学梅田キャンパス 8階 ホール

基調講演

『鎌倉リビングラボの実践と課題』

東京大学高齢社会総合研究機構
特任教授 秋山 弘子 氏

定員

100名
(先着)

無料

パネルディスカッション

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所

国際災害栄養研究室長

笠岡(坪山)宜代 氏

NPO法人摂津まるごとプロジェクト理事長 新田昌恵 氏

オムロン株式会社技術・知財本部

組込システム研究開発センタ

八瀬哲志 氏

関西大学環境都市工学部教授

北詰恵一

申込み・問合せ先

下記URLの申込フォームに必要事項をご入力の上、送信してください。

申込み先 : <https://bit.ly/2RsXfYi>

問合せ先 : kaz-miya@jm.kansai-u.ac.jp



こちらのQRコードからもアクセスできます。



※お申込み時にご記入いただいた個人情報は、受講者名簿の作成、各種セミナーのご案内の目的にのみ使用いたします。

令和元年度(独)環境再生保全機構 環境研究総合推進費 1-1905「気候変動の暑熱と高齢化社会の脆弱性に対する健康と環境の好循環の政策」

主催 関西大学リビングラボ